

手順④ 大地震発生時の災害リスクを確認

○静岡市清水区の地震による危険

最大震度6強～7の揺れと、液状化の可能性が想定されています。

○震度と体感

震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7
大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる	物につかまらないうと歩くことが難しい	立っていることが困難になる	這わないと動くことができない	耐震性の高い木造建物でも傾くことがある

○液状化が発生した場合

マンホールなどの埋設物が浮き上がったり、道路に段差が発生する可能性があります。避難する際には足下に注意しましょう。

情報収集手段に関する紹介

避難情報やハザードマップが確認できます。

静岡県防災アプリ



土砂災害の危険度、河川の様子を確認できます。

気象庁キキクル



避難情報や同報無線の放送、避難所の開設が確認できます。

静岡市防災メール



防災情報が電話から音声で確認できます。

静岡市防災情報（電話）



※避難先が分からない場合は、静岡市HP（指定緊急避難場所・指定避難所一覧）や静岡市地理情報システム しずマップ で確認しよう！

わたしの避難計画 作成ガイド

静岡市 清水区 両河内地区 （中河内一区）

<目次>

手順① 家族で避難に時間がかかる人がいるか確認

P1



大雨

手順② ハザードマップで自宅の災害リスクを確認し、記入

P2

手順③ 避難のタイミング、避難先、情報収集手段を確認し、記入

P3



地震

手順④ 大地震発生時の災害リスクを確認

P4

<見本>

静岡市清水区 ■ ■ 地区

作成日 年 月 日

「わたしの避難計画」

別紙の「作成ガイド」を見てチェックしたり、メモしたりしておこう！

①【家族の状況】 ガイド手順①参照

●避難に時間がかかる人

☐ いる ☒ いない

※避難に時間がかかる人がいる場合は、避難のタイミングを早くする必要があります。

大雨が降った時 ガイド手順②参照

河川氾濫のおそれ

☐ おそれなし

☒ おそれあり

浸水深 0.5 m

家屋流出のおそれあり（家屋倒壊等氾濫想定区域に居住）

浸水のおそれあり（河川の浸水想定区域に居住）

※内水についても、静岡市防災情報マップで確認してみましょう。

土砂災害のおそれ

☒ おそれなし

☐ おそれあり

土砂災害危険箇所

土砂災害（特別）警戒区域

●メモ（自由記入欄）

大雨（河川氾濫・土砂災害）の危険

☒ あり ☐ なし

ガイド手順②参照

●避難のタイミング ●避難先 ●情報収集手段

避難指示が出されたら

●生涯学習交流館 ●静岡県防災アプリ

地震が起こった時 ガイド手順③参照

強い揺れから身を守りましょう！

津波

☒ 自宅にきません

☐ 自宅にきまず

津波のおそれがある場合は津波がある前に、できるだけ早く、より安全な場所への避難が必要です。

事前の準備

●持出品リスト 災害時に持っていくものにチェックを入れよう！

☐ 現金・通帳 ☐ 携帯ラジオ ☐ 携帯電話

☐ 充電器 ☐ 懐中電灯 ☐ マスク

☐ 飲料水 ☐ 非常食 ☐ 着替え

☐ 常備薬・持病薬 ☐ 消毒液 ☐ 体温計

☐ その他の持ち物

●緊急連絡先

●さん ○○-××××-△△△△

手順① 家族で避難に時間がかかる人がいるか確認

- 家族で避難に時間がかかる人がいるかどうか確認しましょう。
- 避難に支援が必要な方は、あらかじめ支援してもらおう方を決めておきましょう。

次のページに進もう→

